

令和7年度 第2回 白石警察署協議会議事概要

項 目	内 容
開 催 日 時	令和7年9月26日(金)午後1時30分から午後3時50分までの間
開 催 場 所	北海道札幌方面白石警察署 大会議室
出 席 者	協議会委員 9名(定員10名) 会 長 矢 部 和 彦(議 長) 委 員 栗 原 眞由美 中 島 代 博 榊 田 安 志 豊間根 一 雄 田 中 喜久美 久保田 史 渡 邊 祐 子 近 藤 健 二 警 察 署 員 5名 署 長 青 木 俊 英 刑事・生活安全官 佐 藤 敦 地 域 官 荒 川 裕 司 交 通 官 高 田 信 昭 警務課長 古 川 善 大
開 催 状 況	
1 会長挨拶 2 署長挨拶 3 協 議 (1) 治安情勢等の説明 令和7年8月末現在の白石警察署における治安情勢について (2) 協議事項 ア 自転車の盗難被害防止対策について 【委員意見】 ○ 過去に自転車の盗難被害にあった経験があります。 当時は、自転車に備え付けている鍵だけで、その鍵を壊されて持って行かれました。「ツーロック」の必要性を痛感した経験でした。 高価な自転車であれば盗難発覚後GPSで追跡できるものを付ける等の自助努力が必要でしょう。 頂いた資料から「高校生の被害割合が最も高い」ことが分かりました。 また、中学・高校生が「出来心」で自転車を盗み一生を棒にふるないように	

指導し、広報できたらと思います。

- 高校生の被害割合が毎年最も多いので、高校に出向いて講習を行う事を検討する必要があると思います。
- 自転車を盗むことは、刑罰が科せられる事を広報し、安易な窃盗を思いとどまらせるようにする。
- 鍵をかけた状態では、具体的にどのような方法で被害に遭うのでしょうか。被害の状況や、より防犯性の高い鍵などの情報提供があればと思います。駐輪場の照明を明るくすることや防犯カメラの設置などの対策はどの程度進んでいるのでしょうか。施設側の防犯への取組について、説明頂ければと思います。所有者の防犯意識を高めて被害をより少なくすることが第一だと思います。
- 丈夫な鍵を柵とかに一緒に施錠する事が大事だと思います。又、防犯登録をする事も大切です。
- 施錠していないことや簡易的な鍵、駐車場の監視がないなど防犯意識の甘さが原因だと思います。

【警察回答】

自転車被害の窃盗事件の防止対策について各委員の方々からご意見を頂きました。また、施錠している場合の被害状況などの質問もありましたので説明させていただきます。

まず始めに、自転車被害の窃盗事件発生状況ですが、全道で令和5、6年は5,000件前後の発生を認知しており、白石署の発生は全体の約7%前後の発生があります。

令和7年8月末は、暫定ではありますが、全道で3,000件弱の発生で、白石署の発生は全体の約7%です。

また、自転車の被害回復率は、どの年も概ね50%となっています。

自転車の被害場所については、自宅での被害が最も多く、次いで地下鉄駐輪場・JR駅周辺の駐輪場となっています。

施錠状況については、発生事案の約40%が施錠なしで被害に遭っています。施錠用具は、ダイヤル錠よりもU字ロック錠が丈夫で被害防止対策に有効となります。

次に盗難防止に向けた広報啓発活動についてですが、区民の防犯意識を高めるため防犯講話や街頭啓発を行うとともに防犯ボランティアの方々とも協力しながら自転車防犯診断や街頭啓発なども実施しております。

更に、地下鉄各駅の自転車駐輪場で管轄交番員による警戒を強化して、自転車を窃取しようとする被疑者に対し、職務質問をするなど検挙活動をするとともに被害防止にも努めております。

なお、札幌市管理の駐輪場については、警察本部から駐輪場の防犯カメラ設置を要請しているほか、各種警察活動を通じて、白石区の各町内会に防犯カメラの設置を促すとともに犯罪が起きにくい環境を目指しポスターの掲示もさせてもらっています。

そのほかにも防犯対策として、生活安全課において防犯講話を実施しております

小中高校のほか、要請のあった企業

に対して行っており、その際、被害防止のための措置について注意喚起を促しており、被害割合の多い高校生に対しては、高校の駐輪場を活用して生徒と合同で自転車防犯診断を実施し、被害防止等の啓発活動を行っております。

【委員意見】

- 先日自宅に警察から息子の自転車ではないかと連絡が来て、盗まれた子供の自転車が見つかったのですが、子供にダイヤル錠の鍵を買うように言ったのですが、説明を聞いてU字の錠がよいと聞いたので、そっちの錠を購入しようと思いますが、推奨する錠の広報もした方がよいと思います。
- 自転車の防犯登録についてですが、学生が乗っている自転車は、半分以上は防犯登録をしていないのが現状です。
防犯登録をするように注意喚起が必要と感じました。
- 自転車が自分の元に返ってくることが多いようですが、警察では自転車を専属に捜す活動もしているのですか。

【警察回答】

- 有効な錠の種類についても継続して広報を実施したいと思います。
- お金がかかるので登録をしない人もおりますが、防犯登録の有効性も広報していきたいと思います。
- 専属で探しているということはないですが、各種警察活動のなかで放置自転車の通報や職務質問を実施するなどして発見することとなります。

【委員意見】

自転車本体への装備としての提案ですが、ハンドル等に誰が見てもすぐ目に付く箇所にカードホルダーを装着させ、地方自治体等が発行するカードを挿入してから運転するようにする。

カード無しでの走行は、盗難車であると誰でも直ぐに分かるようになるのはどうですか。

【警察回答】

自転車に取り付ける証明カードにつきましては、防犯登録に代わる物として一定の効果があると思いますし、カードの発行については、偽造、変造の防止策を講じた物であれば、その効果は十分に発揮できると思います。

また、カードの発行に当たり、自転車教育を十分に行うことや個人情報の管理、カード情報の管理について法整備及び自転車の車体に設置するカードリーダーが整備されれば対策の一つとなると思われます。

イ タイヤ盗の被害防止対策について

【委員意見】

- 今年は、不安定な国際情勢によりタイヤ価格が急騰しています。
被害に遭わないように物置などの保管場所には必ず施錠し、タイヤを運びにくいようにするため4本まとめてチェーン等でくくることが必要だと思います。
町内会にも危機意識を共有し、看板などを設置して車庫にはステッカー（パトロールを強化している等）を貼るなどの対策をしたらどうでしょうか。
- タイヤ盗難も必ず車庫に鍵をかけたり、センサーライトや防犯カメラを付けると良いと思います。
うちは大丈夫と思わず、防犯に努めることが必要です。

町内の回覧板にもチラシを入れるなどの啓発をしていくことが大事です。

- 人が集まるイベント会場やスーパー等での啓発活動を行う事も意義があると思います。

【警察回答】

タイヤ被害の窃盗事件の発生状況については、令和6年は全道で171件でしたが、今年8月末現在で既に319件と急増しております。
余談ではありますが、先日のニュースでも流れていましたが、今月北警察署でタイヤ窃盗グループを逮捕しており、被疑者は、「少なくとも200件やっている」と供述しているそうです。

タイヤの被害を防止するため地域住民に対し

- ・タイヤは、車庫や物置など鍵のかかる場所に保管する
- ・タイヤをチェーン等で連結して保管する
- ・タイヤの裏側などに目印を付ける
- ・保管場所付近にセンサーライト・アラームなどの防犯機器を設置する
- ・タイヤ保管サービス等を活用する

などの対策について、パトロール中の注意喚起など、地域住民へ浸透を図るよう交番の広報紙などで広く広報しています。

また、各種事案を通じて、アパート管理会社に働きかけをして防犯カメラの設置や車庫利用者等に対し、盗難防止グッズの推奨、テレビ局による防止グッズの紹介を放映するよう働きかけをしているほか、FM白石で防犯対策について放送しておりますので継続して実施していきます。

【委員質問】

買い取る業者が買い取らないような対策はできないのですか。

【警察回答】

買い取り業者が多々ありますが、タイヤに名前が書いているなどの特徴があれば業者も盗難の可能性があるので買い取りをしないこともあります、盗品と判断できずに買い取るケースがあります。

なお、悪徳業者もあり、海外に流れていくケースもあります。

引き続き業者に対しても啓発を行って行きたいと思います。

4 安全教育車の説明・体験

5 次回の開催予定

12月中旬を予定しています。